

博報堂DYグループ AI活用による事業成長の加速

© 2025 Hakuhodo DY Holdings Inc. All rights reserved.



社長の西山です。

当社グループの決算説明会にご参加いただき、誠にありがとうございます。ご存じの通り、AI テクノロジーの進化は、指数関数的速度で進んでおり、AI の活用は、あらゆる産業、企業にとって欠かせないテーマとなっています。このような環境認識の下で、当社グループの AI 活用の進捗状況について、ご説明させていただきたいと思います。

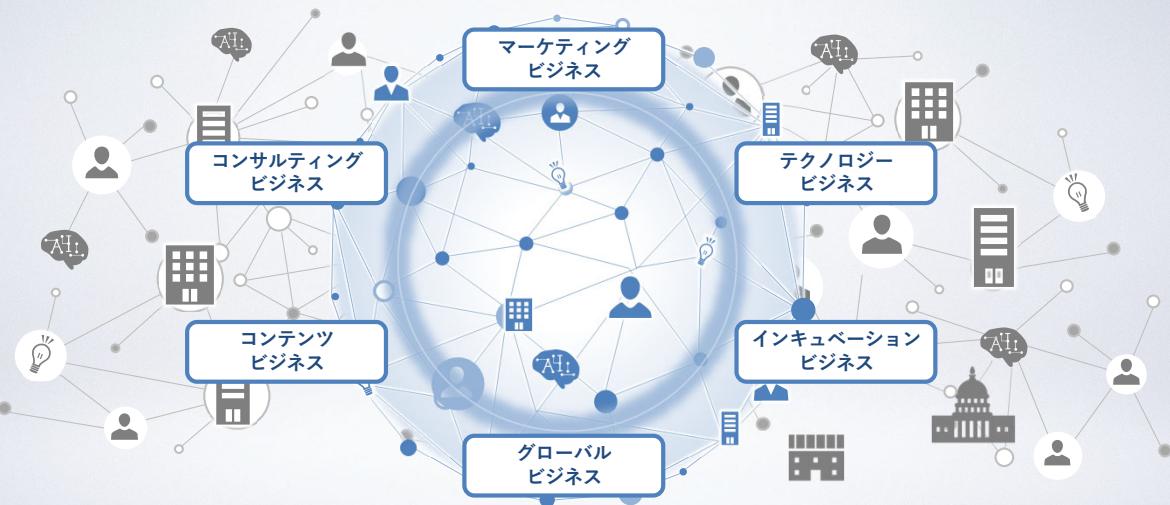
Human-Centered AI

生活者を真ん中においたAIテクノロジーを。

© 2025 Hakuhodo DY Holdings Inc. All rights reserved. | CONFIDENTIAL

従来より、当社グループでは、Human-Centered AI、つまり、人間中心の AI というフィロソフィーのもと、AI の活用を推進してまいりました。

目指すべき姿 Creativity Platform



© 2025 Hakuhodo DY Holdings Inc. All rights reserved. | CONFIDENTIAL

また、現中計のスタート時より、当社グループの目指すべき姿として、クリエイティビティ・プラットフォームへの進化を掲げています。

このクリエイティビティ・プラットフォームとは、「生活者発想」を核としたクリエイティビティによって、生活者、企業、社会で新しい関係を作り、新しい価値を生み出し続けることで、当社グループの事業領域をマーケティングビジネス以外の領域でも実体化していくことを目指したものです。

6つの事業領域でのAI活用/AIビジネス事例

マーケティングビジネス

HAKUHODO  YOMIKO  	AIエージェントを活用し 高度化・効率化を推進 <input checked="" type="checkbox"/> 戦略 <input checked="" type="checkbox"/> メディア <input checked="" type="checkbox"/> クリエイティブ <input checked="" type="checkbox"/> パフォーマンスマーケティング <input checked="" type="checkbox"/> セールス <input checked="" type="checkbox"/> CRM
PRODUCT'S	ビジュアル制作の革新 「AI Craft Studio」始動

コンサルティングビジネス

 IDEO	AI×デザインシンキング
 SYPartners	AI時代への適応を促進する 組織変革コンサルティング
 ENND PARTNERS	インテリジェンス機能に AIを最大活用

テクノロジービジネス

 HAKUHODO Technologies	マルチAIエージェントシステム 「Nomatica（ノーマティカ）」
 8D & DIGITAL	最適なAIの活用方針が分かる 「AIビジネス診断」提供開始
 ReD.	“AI経営”コンサルティング

コンテンツビジネス

 HUM	生成AI技術を用いて、 インフルエンサーによる PR施策の効果を可視化する ソリューションの提供
 ZETTAI WORKS	AIを活用したアニメーション 拡張スタジオ “ZETTAI WORKS”が黒字化

インキュベーションビジネス

 HAKUHODO VENTURES  Third Intelligence	Third Intelligence社の 資金調達ラウンドに参加し、 日本のAI進化に投資
 SYnVoice	AIを活用し、顧客対応の 向上を目的としたシステムを開発・提供する新会社設立

グローバルビジネス

 KEPLER	AIを活用したプラットフォーム Kip(Kepler Intelligence Platform) を開発
 kyu PULSE	Kipをkyu Pulse横断で導入 グループ横断コラボレーションの エンジンに

© 2025 Hakuhodo DY Holdings Inc. All rights reserved. | CONFIDENTIAL

本日は、このクリエイティビティ・プラットフォームを構成する6つの事業領域における、具体的なAI活用事例や、AI関連ビジネスについて、ご紹介したいと思います。

AI×マーケティングビジネス

5

各ツールの延べ利用人数はグループ内 1万人を超える、高度化・効率化を推進

戦略

戦略プランニング支援AI

著名プランナー/CDの実践知を学習した専門家AIエージェント等



パフォーマンスマーケティング

広告配信効率化・高度化AI

クリエイティブ生成エージェント/分析レポートエージェントなど。専門AIエージェントの相互連携を行う。



メディア

メディアプランニング支援AI

複数の思考の異なるプランナーAGENTと対話しながら、広告予算配分プランを策定する。大胆なメディアプランナー等



セールス

バーチャル販売員

リアル販売員が、対応できない夜間や休日に、リアル販売員のパーソナリティを反映したバーチャル販売員を生成し、補完



クリエイティブ

CM制作支援AI

生活者のCMに対する意識×博報堂のCMナレッジを組み込んだ、新しいCM制作支援AIエージェント



CRM

AI活用による顧客獲得支援サービス

各社が持つ定性・定量の顧客データ（声、履歴）をAIを活用して分析。顧客の理解向上、施策立案・実施の支援を行う。



© 2025 Hakuhodo DY Holdings Inc. All rights reserved. | CONFIDENTIAL

まず、屋台骨となるマーケティングビジネスでは、戦略、メディア、クリエイティブ、パフォーマンスマーケティング、セールス、CRMと6つの領域で、様々なAIエージェントを構築し、高度化・効率化を両面から進めています。

ここにご紹介しているのは、ほんの一例ではございますが、特に中核となるCREATIVITY ENGYNE BLOOMでは、システムの社内での延べ利用人数は1万人を突破し、高度化・効率化を推進することができます。

AI×マーケティングビジネス



•PRODUCT'S•

人とAIのクリエイティビティで
ビジュアル制作の業務プロセスを革新
「AI Craft Studio」始動



AIと従来の専門性を融合したAI専門職種“ジェネレーター”を新設し、次世代のクリエイティブ体制を構築。
Adobe社の協力を得て設計した独自の研修プログラムを通じて、高度な生成技術を習得。

© 2025 Hakuhodo DY Holdings Inc. All rights reserved. | CONFIDENTIAL

また、クリエイティブ制作の領域では、博報堂プロダクツがビジュアル制作の業務プロセスを革新する「AI Craft Studio」を立ち上げました。

あわせてAIと従来の専門性を融合した新職種“ジェネレーター”も創設し、Adobe社の協力を得て設計した独自の研修プログラムを通じて、高度な生成技術を習得しています。

AIを活用した非常に高度な動画制作を実現し、業務プロセスも大きく変革しています。

AI × コンサルティングビジネス



AI × Design Thinking Programsを提供開始

IDEO

IDEOはデザインシンキングにAIを活用し、創造性を高め、イノベーションを推進する方法を学ぶプログラムを提供。

AIを取り口としたコンサルティングが活況

SYPARTNERS

SYPARTNERSは、大手企業の経営幹部に対し、経営戦略や組織へのAI活用にあたっての支援を実施。ワークショップ等を通じた組織変革コンサルティングを実施。

インテリジェンス機能にAIを活用

ENND PARTNERS 他

コンサルティング各社は、リサーチや情報収集に、複数AIを統合的に活用。AI活用と業務型化により5日→2日といった短縮化が可能に。

© 2025 Hakuhodo DY Holdings Inc. All rights reserved. | CONFIDENTIAL

またコンサルティングビジネスの領域でも、AIが大前提となる業務改革が急速に進んでいます。あらゆるインテリジェンス機能に、AIを最大限活用し、業務効率化も進めています。コンサル業務は過去インターネット、DX、そして現在のAIと時代の変革期に新たなニーズが高まる傾向にありますが、まさに今その時代を迎えていると認識しています。

当社グループのIDEOは、AIとデザインシンキングを組み合わせたプログラムを開始しました。また、AI活用の組織変革コンサルティングで、SY Partnersも業績好調です。

AI×テクノロジービジネス



SaaS型AIサービス
Nomatica（ノーマティカ）



複数の専門家AIエージェントが相互連携し、専門的な回答や多様なアイデアを提供するマルチAIエージェントシステム。導入企業拡大中。



中小企業向け“AIビジネス診断”を提供開始

クライアント企業の生成AIに対する理解度や活用実態、導入障壁を定量・定性的に分析。組織課題やフェーズに応じた導入ロードマップを提示。



“AI経営”コンサルティング

最新のAI技術を活用して組織や業務の変革、新たな顧客体験の創出を図り、企業の生産性を高めるコンサルティングサービス。



© 2025 Hakuhodo DY Holdings Inc. All rights reserved. | CONFIDENTIAL

テクノロジービジネスでは、博報堂テクノロジーズが、SaaS型AIサービス ノーマティカを、クライアント企業に提供中です。これは、複数の専門家AIエージェントが相互連携し、専門的な回答や、多様なアイデアを提供するマルチAIエージェントとなっております。また、ソウルドアウトグループのアンドデジタルでは中小企業向けAIビジネス診断サービスを入口に、Hakuhodo DY ONEの子会社であるReDでは“AI経営”コンサルティングを取り口に、得意先企業のDX支援に乗り出しています。

AI×コンテンツビジネス



生成AIを用いたPR施策の効果可視化ソリューション “Influencer Power Measurement” 提供中



UUUMとの合弁会社「HUUM」が提供する新たなソリューション。生成AIを用いて、インフルエンサーのPR動画投稿に対するコメントを定量・定性的に分析し、視聴者の反応をダッシュボード上に可視化（特許出願中）



AIを活用したアニメーション拡張スタジオ “ZETTAI WORKS”が黒字化



社内ベンチャープログラムから2024年誕生。AIとテクノロジーを駆使し、従来の制作工程では難しい広告表現を実現。クリエイティブの壁、制作工程を最速で突き抜けていくことを目指す。

© 2025 Hakuhodo DY Holdings Inc. All rights reserved. | CONFIDENTIAL

コンテンツビジネスにおいても、HUUMでは、インフルエンサー施策の効果を生成AIで可視化するサービスを実施しています。

また、社内ベンチャーから誕生した、AIを活用したアニメーションを手掛ける「ZETTAI WORKS」は早期に黒字化を達成しました。

AI×インキュベーションビジネス

10

博報堂DYベンチャーズ、Third Intelligence社の資金調達ラウンドに参加。日本のAI進化に投資。

HAKUHODO DY
VENTURES

AI研究・プロダクト開発企業である株式会社Third Intelligenceが実施した、80億円の第三者割当増資に、引受先として資本参画。本パートナーシップを通じて、Third Intelligence社が目指す「遍在型AGI（汎用人工知能）」の確立と、その社会実装の加速を目指す。

※本ラウンドは三菱UFJ銀行をリードインベスターとし、三井住友銀行、SBIグループも参加



Third Intelligenceは、松尾豊教授が石橋準也氏らと共に設立したAI研究・プロジェクト開発企業。「それぞれの場所で独自に成長する『遍在型AGI』(汎用人工知能)」を実現し、人間とAIが豊かに共生する世界をつくる。」というミッションのもと、2025年6月より独自AIの開発研究を本格的に開始。

音声認識/解析技術とAIを活用し、顧客応対力向上を目的としたシステムを開発・提供する新会社“博報堂SYNVOICE”

商談の音声を自動で解析・要約し、営業活動の質と効率を向上させるツール「voice value」などを提供。



© 2025 Hakuhodo DY Holdings Inc. All rights reserved. | CONFIDENTIAL

また、インキュベーション領域では、東大松尾教授が協働設立したAI研究・プロダクト開発企業、Third Intelligence社の資金調達ラウンドに参加し、協業を進めてまいります。また、博報堂では音声認識技術と生成AIを活用する新会社を設立し、新たなビジネスにチャレンジしています。

AI×グローバルビジネス

11



kyu PULSE

Kip (Kepler Intelligence Platform)

AIで強化されたオーディエンス・インサイトの提供、メディアキャンペーンの最適化、ワークフローの自動化を可能にするプラットフォーム。kyu Pulseの一員であるKeplerが開発。業界最高水準のツール。



Kipをkyu Pulse横断で導入 グループ横断コラボレーションのエンジンに

kyu Pulseを横断したプラットフォームの基盤となり、協業を促進。kyu Pulse横断のコラボレーションによりAIエージェントによるクリエイティブ制作、生成エンジン最適化などの機能が追加され、Kipの機能を拡張。マーケティング施策の成果は最大で200%向上。

© 2025 Hakuhodo DY Holdings Inc. All rights reserved. | CONFIDENTIAL

最後にグローバルビジネスです。グローバルでマーケティングビジネスを推進するkyu PULSEでは、傘下企業横断でケプラーインテリジェンスプラットフォーム、Kipの活用を開始しました。KIPは、AIで強化されたオーディエンス・インサイトの提供、メディアキャンペーンの最適化、ワークフローの自動化を可能にする、業界最高水準のプラットフォームです。これをグループ横断で活用することが、コラボレーションのエンジンになっています。

AI-POWERED CREATIVITY

生産性向上だけでなく、
博報堂DYグループの強みである生活者発想を
核としたクリエイティビティの拡張に注力



マーケティングビジネスに閉じない
グループ共通の“生活者発想プラットフォーム”を構築し、
グループ社員のクリエイティビティを拡張



このように各事業領域でAI活用が進んでおりますが、この動きの源となるのが私たちのAI-Powered Creativityというキーワードです。

AIを生産性向上に用いるのはもちろんですが、博報堂DYグループの強みである生活者発想を核としたクリエイティビティの拡張、生活者が魅力に感じられる新価値創造にフォーカスをあてて、AIを活用していきます。

さらに、この動きを加速するために、全ての事業領域で活用可能な、グループ共通の“生活者発想プラットフォーム”的構築を進めます。

「生活者発想Platform」の構築

40年以上の生活者研究知見、豊富な生活者データをAIテクノロジーと融合した独自プラットフォーム。
AIとの対話による気づき、発想支援。



生活者発想Platform

生活者に関する研究知見

ひらけ、みらい。



博報堂生活総合研究所
生活者発想の具現化に向け
1981年に設立した研究所。
独自の視点での生活者の“未来
を見立て”を研究

Human-Centred AI機能



豊富な生活者データ



データ例)
1億を超えるデバイス
のIDを保有するオーナー^{ディエンス}等の独自データに加え、企業
が保有する顧客データ
を安全に活用できる
データ基盤

© 2025 Hakuhodo DY Holdings Inc. All rights reserved. | CONFIDENTIAL

生活者発想プラットフォームとは、生活者に関する研究知見や、蓄積してきた膨大な生活者データを、AIテクノロジーと融合した独自プラットフォームであり、生活者のリアルなインサイトの抽出から、生活者の未来の見立てを創出するなど、AIとの対話による発想支援を行います。

この仕組みは、40年以前から生活者研究をはじめてきた当社グループだからこそできることであり、他社にはまねできない最大の資産です。この仕組みを、マーケティングビジネス以外の領域でも積極的に活用することを想定しています。

生活者発想Platformの一例

エビデンス ベースド バーチャル生活者

生活者DATA × 博報堂DYグループの匠なインサイトワークを再現した
プロンプト技術を駆使し、市場データに忠実でリアルなバーチャル生活者を生成

2018年より蓄積した毎年20万人の大規模パネル

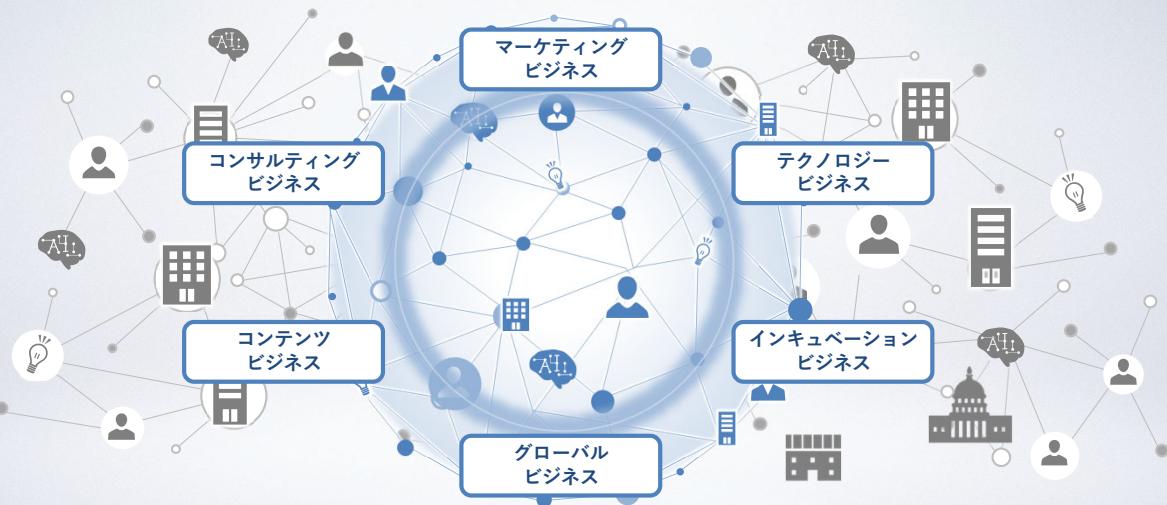
20万人の調査データと2億のWeb行動ログをSyncし
「意識×Web閲覧行動×購買行動」を統合した大規模パネル



© 2025 Hakuhodo DY Holdings Inc. All rights reserved. | CONFIDENTIAL

例えば、本日リリースを出した「バーチャル生活者」は、生活者発想プラットフォームの一部となるAIエージェントです。生活者データと当社グループの匠なインサイトワークを再現したプロンプト技術を駆使し、市場データに忠実でリアルなバーチャル生活者を生成します。このバーチャル生活者との対話を進めることで、より質の高いインサイト抽出や、未来の見立てが可能になり、すべての事業領域で活用できるベーシックなツールとなります。

目指すべき姿 Creativity Platform



© 2025 Hakuhodo DY Holdings Inc. All rights reserved. | CONFIDENTIAL

以上が、博報堂DYグループのAI活用の進捗です。

私たちは、生活者発想という独自のクリエイティビティを、AIをエンジンにすることで拡張させ、新たな価値を創造し続けるプラットフォームとなることを目指し、企業価値の向上と、豊かな社会への貢献を実現してまいります。ご清聴ありがとうございました。